

# 社協旬報

社会福祉法人 五霞町社会福祉協議会 TEL 0280-84-0765  
五霞町江川 3201 「ひばりの里」内 FAX 0280-84-3887  
ホームページ http://www.goka-syakyoo.or.jp E-mail: goka-vo.hibari@helen.ocn.ne.jp  
(4月・5月号)



## 福祉機器の貸し出し

- ◎ 車椅子 使用料 1ヵ月 / 500円  
障害者や寝たきり老人、ケガをされた方など町内の方なら、どなたでも利用できます。
  - ◎ 特殊ベット 使用料 1ヵ月 / 1,000円  
寝たきりのお年寄りを介護する際に必要と考える場合。
  - ◎ エアマット 無料  
寝たきり状態の床ずれ予防や改善の為に。
- ※社協会員世帯につきましては、貸し出しを6ヵ月無料とさせていただきます。



## 五霞西小高齢者擬似体験



3月2日に五霞西小学校3年生の児童が総合的学習として高齢者擬似体験を行いました。当日は、ボランティアセンター事務局が伺い、高齢者擬似体験に引き続き盲人杖の体験をし、児童達は普段では出来ない貴重な体験が出来た様子でした。

## 老人クラブとの交流

2月15日五霞東小学校5年生の児童が総合的学習として、ひばりの里の慰問を行いました。

当日は、五霞町老人クラブの山王寿会の皆さんと交流を深め、児童から劇の発表、楽器の演奏、歌の発表が行われ、老人クラブの皆さんからも温かい拍手が送られ好評を得られました。児童も大変充実した学習が出来たと思います。



## 「鬼はそと～！福はうち～！」

豆まきをして 鬼を追い払いました。  
年の数だけ？豆を食べて元気いっぱいです。  
福豆の御利益か？  
「太陽の家」の利用者には風邪をひく人がいません。

2月2日 地域活動支援センター

「太陽の家」より



3月8日(木)レクリエーションの時間に、地域ボランティアさんと関宿城へ行きました。関宿の歴史に触れ、とても楽しい時間を過ごしました。

ひばりの里

「デイサービス」より

## 関宿城見学

有償ボランティア・配食サービスなど各方面のボランティアでご活躍されてます方からの投稿です  
**「老後を楽しく生きよう」**

「老後を楽しく生きる」これは洋の東西を問わず万人が望み願うことでしょう。人間はどんなに努力しても一人では生きて行けません。夫婦は勿論のこと、周囲の人達と手をつなぎ、支え合っこそ本当の幸せがあると思います。老い行く我が身を嘆くより強く生きることを勤めたい。それにはどうしたらよいか、浅学の私ですが体験の一部を述べてみます。先づ最初に「よい意味での遊び仲間」をつくることです。囲碁将棋カラオケやゲートボール等たくさんあります。又お喋りも結構、とにかく仲間をつくるのが大事です。慣れてくるとその昔、愛を語り合った頃にも匹敵するような楽しさ、ときめきが蘇ります。家の中に閉じこもってはだめ、積極的に外に出て大自然とふれあい、人びととの付き合いの時間をつくることです。朝日を拝むもよし、夕日に明日への希望をつなぐもよし、時には遠い昔に想いをいたし涙するもよしです。座して待たたのでは何事も起こりません。人は誰でも健康や老後には少なからず不安を持っています。しかし弱気になってはいけません。常に前向きに生きることを考えましょう。私とていつも健康であるとは思っていません。現在月に一回は通院しておりますが自分なりに健康への努力は続けています。私は昭和一桁生まれですが、粹も甘いも噛み分けた七十才を人生第二の円熟期と位置付けています。更なる楽しみを求めて新たな旅立ちをしました。私達は残された時間を有効に使い、趣味やボランティア活動で生き甲斐を見つけ勇気を出して生命の限り生きましょう。 **川妻 高塚 留蔵 様**